

2014年6月30日

「今年も登りたい！」が8割を超えるも、9割以上が入門者 世界文化遺産登録2年目を迎えた富士山に関するアンケート結果について

ミズノでは、昨年富士山に登った関東・関西に住む20～40代500人の男女を対象に、『富士山に関するアンケート』を実施しました。*

結果として、今年も富士山に登りたいと答えた人が8割を超えました。しかしその反面、登山経験が浅い人も多く、昨年の富士山登山が初めての登山だったという人が40.6%、年に1～4回程度登山をするというエントリー層が51.4%、合わせて92%の人が入門者層でした。

『安心・安全登山』を啓発しているミズノでは、安心・安全に山歩きを行っていただくための基礎知識を習得するために、「ミズノアウトドアスクール」を開講しています。校長には、チョモランマ、マッキンリーなどを登頂した経験を持つ大蔵 喜福（おおくら よしとみ）氏を迎え、2014年は計14回のスクールと、東京、大阪での机上講習会なども開催しています。

大蔵氏はこれらのスクール、講習会を通じて「山登りを楽しむ余裕を持ちながら、富士山の美しさ、登山の楽しさを味わってほしい」と参加者に呼びかけています。

※【アンケート実施内容】


- 回答者：関東1都6県（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川）と関西2府2県（大阪・京都・兵庫・奈良）在住で、20～40代の男女500人。各250人ずつ。
- 調査期間・調査手法：6月13日～15日の3日間・インターネットリサーチ

（報道関係者のお問合せ先）

東京広報課 木水・百瀬 TEL：03-3233-7037
大阪広報課 薬師寺・千賀・植田 TEL：06-6614-8373

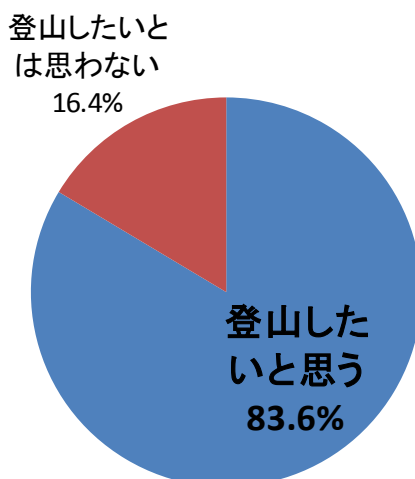
（お客様のお問合せ先）

ミズノお客様相談センター

 0120-320-799

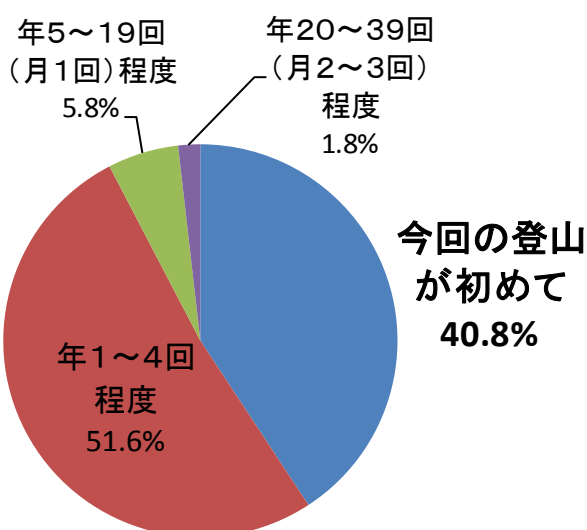
■「今年も富士山へ行きたい」が8割超え

昨年富士山に登った人が今年も登りたいと答えた割合は83.6%でした。昨年に引き続き、富士山登山に興味を持っている人が8割以上いる事が判明しました。



■富士山登山は入門者層が9割

富士山登山は近年ツアーが充実してきておりインフラも整備され、初心者でも登れる環境が整ってきています。また、富士山は親しみやすい山であることからその認知度も高く、登山者のうち入門者層（エントリー層）が9割を占めている状況が判明しました。



属性	回数
エントリー層	今回の登山が初めて/年に1回～4回
初心者層	年に5回～19回(年1回)
趣味層	年に20回～39回(月2～3回)
フリーク層	年に40回以上(毎週以上)

※属性は総務省が実施した社会生活調査に記載されている登山回数を元にミズノが作成

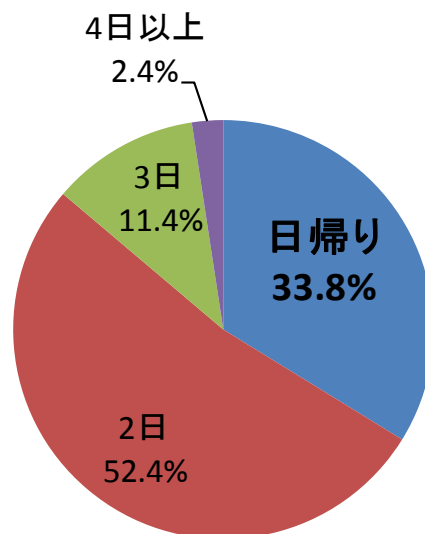
■3人に1人が日帰り登山

富士山登山に要する日数は、日帰りが33.8%、2日間が52.4%、3日間が11.4%、4日間以上が2.4%という結果となりました。近年、宿泊をせず徹夜で登ったり、暗くなってから山小屋に到着し、十分な睡眠をとらない日帰りの弾丸登山が問題視されています。

ミズノアウトドアスクール校長の大蔵氏は、日帰り登山が増加する背景について、「理由としては“頂上でご来光を見る”という行為が慣例化している点です。日の出前に頂上に到着することを考えると、スケジュール的に弾丸登山になる可能性が高くなります。吉田ルート※に限れば7合目や8合目などで見るご来光と頂上で見るご来光に差は無い(気分的な問題は別としてですが)ため、こういったスケジュールでの登山はおすすめしません。

また、5合目まで車などで行けるアクセスの良さからくる“行きやすさ”と、子供から大人まで老若男女問わず登っていることから初心者でも簡単に登れる山という誤った認識が原因と考えられます。」と述べています。

※富士山の4つある登山ルートの中の1つ。吉田ルート以外にも、富士宮ルート、須走ルート、御殿場ルートがある。



■登山届は必ず事前に提出しましょう

登山届の提出率は63.6%にとどまり、登山経験の浅い層ほど登山届の提出率が低い傾向が見られました。登山届とは、目標の山、日程、コース行動を支える条件としての装備、食料、メンバー、交通機関、宿泊などを記載した計画書を、事前に登る山を管轄する警察署へ提出する行為を指します。

警察署に直接提出する方法と、登山口で提出する方法の2つがあります。非常事態発生時の予防・回避に役立つとともに、万が一遭難した場合には、初動捜索が容易になり、救出されやすくなります。

ミズノアウトドアスクールでは、登山の際の登山届の提出について励行しています。

■「装備を万全にすることで安全・安心な登山を」(大蔵喜福氏)

ミズノでは、2013年4月から毎月開催しているミズノアウトドアスクールを通じて「安心・安全登山」を呼びかけています。大蔵氏は、「初心者こそ、最高の装備で登山に臨むべき」と訴えます。

大蔵氏が登頂を成功するために必要な要素として掲げている4か条は下記です。

- －『無理をせず、おしゃべりしながら登れるくらいの速度で余裕をもって歩くこと』
- －『夜間登山は避け、夜はゆっくり休み、陽の出ているうちに登ること』
- －『体を冷やさないこと』
- －『できるだけ荷物を軽量化すること』

中でも、汗や雨に濡れて体を冷やしてしまうと、大きな事故につながる可能性があるため、ミズノでは入門者層でも購入しやすい価格帯で、最適な機能をもったアウトドアウェアを発売しています。

山で身体を濡らすことは体力の消耗や低体温症の危険を伴うため、外側からの雨水の浸入を防ぐ防水性に加えて、汗による内側での蒸れを軽減する透湿性を備えたレインウェアを選ぶことが重要です。ミズノでは、急な雨風に耐え、防寒の役割も果たすミズノ独自の防水透湿素材「ベルグテック EX」を使用したレインウェアをお勧めしています。

商 品 名：「ベルグテックEX・ストームセイバーVレインスーツ」

	メンズ	ウィメンズ
価格	¥15,660 (本体¥14,500)	
サイズ	S・M・L・XL・SB・MB・MBB ※ネイビー、オレンジ、レッドはS・SB・MB・MBBサイズなし	S・M・L・SB・MB ※キウイグリーン、ワイン、ターコイズグリーン、ローズはSB・MBサイズなし
カラー	ブルー、ネイビー、ピスタチオ、イエロー、オレンジ、レッド	バイオレット、キウイグリーン、ピンク、ワイン、ターコイズグリーン、ローズ
素材	本体 ナイロン100% 内衿切替部 ポリエステル100%	
重さ	(Mサイズ) 約570g	(Mサイズ) 約545g

